

各課への問い合わせは、
直通電話をご利用ください。

経営統括室
企画経営係 ☎ 75-2116
広報統計係
電子自治体係 ☎ 75-2114
総務課 ☎ 75-2112
秘書係 ☎ 75-2115
市史編さん係 ☎ 75-2714
財政課 ☎ 75-2118

税務課
課税係 ☎ 75-2126
納税係 ☎ 75-6115
地籍調査係 ☎ 75-2176

経営統括室 ☎ 75-2113
市民生活課
市民係・国保年金係 ☎ 75-6116
生活環境係 ☎ 75-6117
清掃センター ☎ 75-3001

福祉健康課
社会福祉係 ☎ 75-6118
高齢・障害者福祉係 ☎ 75-4823
健康増進係 ☎ 75-3355

人権・同和対策課
人権・同和対策係 ☎ 75-4824

経営統括室 ☎ 75-2132
産業振興課
農政係 ☎ 75-4825
商工観光係 ☎ 75-2117
企業誘致推進係
建設整備課 ☎ 75-4826
下水道係 ☎ 75-2179
都市計画課
都市・住宅係 ☎ 75-4827
街づくり係 ☎ 75-3170

市立病院
管理係 ☎ 75-2105
会計課 ☎ 75-6114
水道課 ☎ 75-3003
議会事務局 ☎ 75-4828
監査委員事務局 ☎ 75-4830
農業委員会事務局 ☎ 75-4831
選挙管理委員会事務局 ☎ 75-4829
市立図書館 ☎ 75-2233
中央公民館 ☎ 74-3241
教育委員会事務局
教育統括室 ☎ 75-3450
学校教育課 ☎ 75-2227
生涯学習課 ☎ 74-3241

教

考 え よ う 教 育 の 今 委 員 員 会 だ よ り

子どもたちの未来

11月8日(木)13時30分から教育委員会が開催されました。主な内容は以下のとおりです。

議題の就学援助については、承認されました。また小中学校適正規格・適正配置について研究協議がなされました。

11月号に続き『小中一貫教育全国サミットin品川』での講演内容を紹介いたします。

『次に、指導要領の改訂の話をします。次の指導要領も、ローカル・オプティマムを最大限追求するような仕組みの指導要領にしようということです。基本的には、全国一斉で「これだけは、きちんと押さえましょうね。」とナショナル・ミニマムは決めます。そして、それをこえて、それぞれの学校で、それぞれの

教師が自由に授業展開ができるようになります。これが大原則です。そういう中で、この前、2月か3月でしたか、審議経過のまとめを出しました。まず、重点事項が国語と算数、数学と理科です。週5日制は変えない。その外に、道徳と特別活動の見直しです。

今のはいいかなというようなのがやっぱりあるのです。総合的な学習は残ります。生活科も残ります。小・中学校で3時間が2時間になる可能性が強いと思います。

小学校英語は、小さな形ではありますけれども、スタートすると考えていいだろうと思います。アンテナを張って「どうなるか。」というのを見てください。

最後に一言だけ言いたいのですが、一番大事なのは変わらない部分です。自分の所に受けた子どもにきつちりとした力を付けるという

ことです。きつちりとした力とは、「我々の世界を生きる力」と「我的世界を生きる力」です。小・中学校

でやっているようなことは、皆身に付ければ日本の社会でやっていけないです。これが「我々の世界を生きる力」です。

もう一つ、「我的世界を生きる力」

です。小学校1年生から「私の人生」というのを考えさせたいのです。小学校から本を読ませること、本を読めばそういうことを自分で考えるようになります。

もう一つは、先生との対話、先生の姿勢、生き方から、どういうふうに感化を受けるかです。

昔から、教師というのは、「師」という言葉を使う。「師」というのは、「我の世界を生きる」上でのモデルになる、「我の世界を生きる」上での指導者になるということです。それ以外のことしかやれない人は、教師と言つてはいけないです。ぜひ、お互いに教育の本筋を忘れないようにしながら、そして、世の中の

流れにもあまり遅れないようにしながら、がんばっていきたいなど思います。

今日、本当に、日野学園に来させて貰いました、いろいろ新しい刺激を私も頂きました。品川区の小中一貫教育要領からヒントはいろいろあります。

私達は、お互いに日本の教育の協同体として、お互いにヒントを融通しながら、そして、「うちの学校に」あるいは「うちの教室に最適な教育」を創っていく、そういうことにはがんばっていきたいと思います。

次回の定例教育委員会は、

12月6日(木)13時30分から、第3委員会室(市役所2階)で開催します。ご自由に傍聴できます。